

取組課題1 医療機能の充実・強化

取組項目(5) その他医療提供体制の強化

② 感染症医療の確保

〔計画記載ページ P.29〕

感染症病床を有する市内唯一の第二種感染症指定医療機関として、受入体制を維持・強化し、新型コロナウイルスや中東呼吸器症候群(MERS)をはじめとする二類感染症患者の受入れを行います。

<取組内容>

令和元年度の主な取組内容

- ①川崎市新型コロナウイルス等対策検討委員会への参加による診療体制確保及び周辺医療機関との役割分担の確認
- ②検疫所との合同患者受入訓練実施による対応方法強化、個人防護具の着脱訓練、及び感染対策や管理に従事する職員の育成

※平成28～令和元年度の目標値は目安として設定

<成果指標>

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保健所からの要請に基づく二類感染症患者入院要請応需率 (結核患者を除く)	目標値			100%	100%	100%	100%	100%
	実績値		要請なし	要請なし	要請なし	要請なし	100%	
	評価			3	3	3	3	



<自己評価>

成果指標などの状況と成果の分析、今後の方向性	令和元年度の達成度
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに対応するため、川崎市新型コロナウイルス等対策検討委員会に参加しました。 ・神奈川県新型コロナウイルス助成制度による簡易陰圧装置の申請を行いました。 ・東京検疫所川崎支所との合同患者受入訓練を11月に実施し、対応方法や個人防護具の着脱訓練などを見直し、実施方法を変更しました。訓練を通し感染対策や管理に従事する看護師の育成に取り組みました。 ・2月以降厚生労働省・神奈川県・空港検疫所・川崎市から新型コロナウイルス陽性患者の受入要請が20件あり、ダイヤモンド・プリンセス号から11名、市内発生を9名受け入れました。 	<p>C ほぼ目標ど おり</p>

取組進捗状況管理シート

＜具体的な取組＞

●は、主な取組として「市立病院中期経営計画2016－2020」に記載されているもの。

		<平成26年度>	<平成27年度>	<平成28年度>	<平成29年度>	<平成30年度>	<令和元年度>	<令和2年度>
●感染症を専門とする医師の安定的な確保	目標値			2名	2名	2名	2名	2名
	実績値	2名	2名	2名	2名	2名	2名	
●受入体制の強化に向けた施設改修の検討	目標値			検討開始	検討終了			
	実績値			検討	検討終了			